

事業報告

はじめに

平成30年度は、自然災害が多く発生し、大阪北部地震や西日本豪雨、北海道地震、大型台風の相次ぐ襲来など甚大な被害を各地にもたらし、それにより物流や生産が停止するなど、日本経済へ大きな影響を及ぼした一年となりました。

世界経済は堅調に推移してきたものの、自動車関連関税引き上げ、英国のEU（欧州連合）離脱問題、米中貿易摩擦の問題など、予断を許さない年となりました。

当協会が事業展開する名古屋港は、平成30年外貿コンテナ取扱個数は269万9626TEU（前年比4.3%増）と過去最高となりました。また、総取扱貨物量は1億9652万トン（同0.3%増）と前年実績を上回り、平成14年から17年連続で全国1位となるなど頑張りを見せました。

このような中で、当協会の安定した運営のために人件費の抑制、コストの見直し、福祉施設の利用促進などにあたるとともに、職員一人一人が危機意識を強く持ち、限られた財源の中で、最大の効果を上げるための創意工夫を凝らしてまいりました。

引き続き、関係官庁並びに港湾関係団体、業界各位の一層のご理解とご協力を賜りながら、港湾労働者の方々に喜ばれ、期待される福利厚生事業の充実に努めてまいります。

1 重点事業

(1) 港湾労働者の生活の安定に資する事業

港湾労働者の生活の安定を図るため、名古屋港湾労働者福祉センター等の管理運営を始め、岸壁休憩所、港湾労働者用駐車場、港湾労働者用住宅の管理運営等を実施しました。

改修工事として、名古屋港流通団地港湾労働者福祉センターの空調更新等及び鍋田埠頭休憩所男子トイレを新設等を実施しました。

(2) 港湾労働者の健康維持増進に資する事業

港湾労働者、地域住民の健康管理を推進するため、臨港病院、健康管理センターの管理運営を実施しました。

(3) 港湾労働者の自己啓発、余暇活動に資する事業

港湾労働者の精神的、肉体的にリフレッシュする場所、機会を提供し、労働者を側面から支援するため、山海荘を始めとする保養施設の管理運営、各種レクリエーション大会の開催運営、広報誌の発行等を実施しました。

(4) 港湾労働者の労働災害防止に資する事業

関係機関等と協力し、労働災害防止に寄与するため、名古屋港殉職者慰霊祭を斎行しました。

(5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

港湾労働者の文化・技能を継承するため、名古屋港筏師一本乗り大会を実施しました。

2 役員・評議員等に関する事項

(1) 評議員

《就任》		《退任》	
評議員	坂東正男	評議員	前山高広
評議員	竹田秀和	評議員	小田川雅一
評議員	守田英司	評議員	倉地勝彦
評議員	吉岡稔仁	評議員	木谷裕一
評議員	石川裕章	評議員	大久保明夫

(2) 会計監査人

優成監査法人と合併した太陽有限責任監査法人に変更となりました。

3 職員

(1) 本部及び支部

区分	30年度	29年度	増減	平均年齢	平均勤続年数
男子	19	19	0	46.5	14.3
女子	48	48	0	50.3	8.6
合計	67	67	0	49.2	10.2

(見習1名除く)

(2) 臨港病院

区分	30年度	29年度	増減	平均年齢	平均勤続年数
男子	38	43	△5	49.8	18.9
女子	138	141	△3	38.6	8.8
合計	176	184	△8	40.9	11.0

注 平成31年3月31日現在

4 会議

(1) 理事会

開催年月日	会議名	議事の概要
30.6.5	定例理事会	① 平成29年度事業報告及び同附属明細書 ② 平成29年度貸借対照表・損益計算書（正味財産増減計算書）等 ③ 流通福祉センター等工事請負契約の締結 ④ 浅野皇理事の利益相反取引 ⑤ 口田厚志理事の利益相反取引 ⑥ 山田俊郎理事の利益相反取引 ⑦ 出張旅費規程の一部改正 ⑧ 定時評議員会の招集 ⑨ 評議員の補充選任候補者の推薦 報告 業務執行理事の職務執行状況
30.8.28	臨時理事会 （書面表決）	① 評議員会の決議省略についての決定 ② 評議員会の決議事項
30.12.5	臨時理事会 （書面表決）	① 評議員会の決議省略についての決定 ② 評議員会の決議事項
31.3.19	定例理事会	① 平成31年度事業計画書 ② 平成31年度収支予算書 ③ 平成31年度資金調達及び設備投資の見込み書 ④ 衣浦支部浜名湖保養所「きぬうら荘」の廃止 ⑤ 名古屋港福利厚生会館工事請負契約の締結 ⑥ 就業規則の一部改正 ⑦ 給与規程の一部改正 ⑧ 現業職員規程の一部改正 ⑨ パート職員規程の一部改正 ⑩ 重要な使用人の選任 ⑪ 重要な使用人の選任 報告 ① 福祉センターの喫茶営業終了 ② 業務執行理事の職務執行状況

(2) 評議員会

開催年月日	会議名	議事の概要
30.6.21	定時評議員会	① 平成29年度事業報告及び同附属明細書 ② 平成29年度貸借対照表・損益計算書(正味財産増減計算書)等 ③ 評議員の補充選任 報告 流通福祉センター等工事請負契約の締結
30.9.7	臨時評議員会 (書面表決)	① 会計監査人の選任 ② 評議員の補充選任
30.12.17	臨時評議員会 (書面表決)	評議員の補充選任

(3) 正副理事長会議

開催年月日	会議名	議事の概要
30.5.15	正副理事長会議	① 平成29年度事業報告及び同附属明細書 ② 平成29年度貸借対照表・損益計算書(正味財産増減計算書)等 ③ 流通福祉センター等工事請負契約の締結 ④ 名古屋港福利厚生事業運営委員会への諮問 ⑤ 平成29年度労災補償協議会決算書 ⑥ 平成30年度労災補償協議会予算書 ⑦ 理事の利益相反取引 ⑧ 出張旅費規程の一部改正 ⑨ 定時評議員会の招集 ⑩ 評議員の補充選任候補者の推薦 ⑪ 評議員の補充選任 報告 ① 業務執行理事の職務執行状況 ② 今後の予定
30.9.4 (持ち回り会議)	正副理事長会議	① 平成30年度第1四半期決算 ② その他 (1) 愛知県最低賃金引き上げに伴う対応等 (2) 衣浦支部浜名湖保養所「きぬうら荘」の廃止 (3) 平成30年度日港福施設整備助成工事の進捗状況 (4) 平成31年度日港福施設整備助成申請の方針 (5) 今後の主な行事予定

30.12.4	正副理事長会議	① 平成30年度上半期決算 ② 平成31年度予算の編成方針 ③ 消費税引き上げに伴う福祉施設料金の改定方針 ④ 消費税引き上げに伴う各契約の改定方針 ⑤ 支部業務委託契約の改定方針 ⑥ 名古屋港福利厚生事業運営委員会への諮問 報告 ① 日港福施設整備助成事業 ② 今後の予定
31.3.1	正副理事長会議	① 平成30年度第3四半期決算 ② 平成31年度事業計画書及び収支予算書等 ③ 衣浦支部浜名湖保養所「きぬうら荘」の廃止 ④ 福祉センターの喫茶営業終了 ⑤ 名古屋港福利厚生事業運営委員会への諮問 ⑥ 名古屋港福利厚生会館工事請負契約の締結 ⑦ 規程類の一部改正 ⑧ 重要な使用人の選任 報告 ① 食堂売店管理システム等工事請負契約の締結 ② 業務執行理事の職務執行状況 ③ 今後の予定

(4) 名古屋港福利厚生事業運営委員会

開催年月日	会議名	議事の概要
30.5.23	運営委員会	① 平成29年度事業報告及び同附属明細書 ② 平成29年度貸借対照表・損益計算書(正味財産増減 計算書)等 報告 流通福祉センター等工事請負契約の締結
30.12.18	運営委員会	① 平成30年度上半期決算 ② 平成31年度予算の編成方針 ③ 消費税引き上げに伴う福祉施設料金の改定方針 報告 ① 日港福施設整備助成事業 ② 年末年始の営業

31.3.11	運営委員会	① 平成30年度第3四半期決算 ② 平成31年度事業計画書及び収支予算書等 ③ 衣浦支部浜名湖保養所「きぬうら荘」の廃止 ④ 福祉センターの喫茶営業終了
---------	-------	---

5 監査及び検査等

(1) 監事及び会計監査人監査

- | | |
|-----------|--------------------|
| ① 監事監査 | 平成30年5月28日 |
| ② 会計監査人監査 | 平成30年4月2日 |
| | 平成30年5月1日～2日、7日～9日 |
| | 平成30年11月28日～11月30日 |
| | 平成31年3月18日～19日 |
| | 平成31年3月27日 |
| | 平成31年3月29日 |

(2) 名古屋港労災補償協議会監事監査

平成30年5月28日

(3) 海部南部消防組合消防設備立入検査

名古屋港流通団地港湾労働者福祉センター

平成30年10月30日

(4) 名古屋市南保健所医療立入検査

平成30年11月8日

6 正味財産増減及び財産の推移

(単位：百万円)

事業年度	27年 3月期	28年 3月期	29年 3月期	30年 3月期	31年 3月期
正味財産増減					
当期収益合計	2,736	2,799	3,091	2,732	2,931
当期費用合計	2,715	2,677	2,759	2,781	2,864
当期増減差額	21	121	331	△48	66
財 産					
資産合計	5,461	5,411	5,782	5,752	5,598
負債合計	2,495	2,323	2,363	2,382	2,161
正味財産	2,965	3,087	3,419	3,370	3,436

注1 貸借対照表及び損益計算書から百万円未満を切捨てた数値とする

注2 端数処理による差異が発生している

7 港湾福利分担金等受入状況

(単位：円)

区 分		30年度	29年度	前年度比較
日本港湾福利厚生協会 港湾福利分担金 第1次交付金	名古屋	303,599,352	290,982,256	12,617,096
	衣 浦	18,302,731	16,499,434	1,803,297
	蒲 郡	3,045,911	2,860,282	185,629
	豊 橋	19,687,026	20,325,626	△638,600
	合 計	344,635,020	330,667,598	13,967,422
日本港湾福利厚生協会 施設整備助成金		120,000,000	26,460,000	93,540,000

8 資金調達及び設備投資の報告

(1) 資金調達

新規の借入なし。

(2) 設備投資

(単位：円)

事業番号	設備投資の内容	契約先	金額
公益目的 事業会計	流通福祉センター 空調等改修	日本建設㈱他	110,933,021
	鍋田埠頭休憩所 男子トイレ等改修	日本建設㈱他	23,112,000
	臨港病院 パノラマX線装置	㈱シラネ	6,210,000
	臨港病院 デジタルファイリング脳波計	㈱日森	3,164,400
	臨港病院 心電・呼吸SPO2送信機 LX-8300 2台	㈱日森	708,480
	臨港病院 心電・呼吸送信機 LX-8100 3台	㈱日森	665,280
	臨港病院 タテ型冷蔵庫 HR-180CA-6D6D	ホシザキ東海㈱	619,920
	臨港病院 骨塩量測定装置 ALPHYS LF	㈱日立製作所	6,500,000
	臨港病院 マイティチェッカー一式	東芝情報システム㈱	712,800
	臨港病院 心電計 ECG-2450	㈱日森	1,674,000
	健康管理センター健診システム法改正費用	東芝情報システム㈱	1,023,840
	健康管理センター ノンコンタクトタイプ トノメーター	㈱八神製作所	945,000
	法人会計	事務局 ビジネスホン一式	中部テレコミュニケーション㈱
合 計			156,884,341

(3) 資金調達方法

① 運用財産 36,884,341 円

② 日本港湾福利厚生協会受取施設整備助成金 120,000,000 円

ア 流通福祉センター 空調等改修 (105,000,000 円)

イ 鍋田埠頭休憩所 男子トイレ等改修 (15,000,000 円)

9 その他財務に関する重要な数値

(1) 収支相償

以下のとおり、収支相償を満たしている。(単位：円)

科 目	収 入 の 額	費 用 の 額
公益目的事業経常計	2,638,830,490	2,666,949,206

(2) 公益目的事業比率

以下のとおり、公益目的事業比率を満たしている。

公益目的事業比率	97.0%
----------	-------

(単位：円)

科 目	金 額
公益実施費用額	2,666,949,206
収益等実施費用額	0
管理運営費用額	82,552,951
経常費用の合計額	2,749,502,157

(3) 遊休財産額

以下のとおり、遊休財産額の保有上限を満たしている。(単位：円)

科 目	金 額
遊休財産額の保有上限額	2,666,949,206
遊休財産額	1,114,530,468

(4) 公益目的取得財産残額

(単位：円)

科 目	金 額
公益目的取得財産残額	4,609,261,322
公益目的増減差額	959,130,110
公益目的保有財産の帳簿 価額の合計額	3,650,131,212

事業報告の附属明細書

1 役員・評議員等

(役員)

(順序不同)

役職	氏名		所 属 名	
理事長	系井辰夫	非	株式会社フジトランスコーポレーション	取締役社長
副理事長	藤森利雄	〃	名港海運株式会社	取締役社長
〃	後藤正三	〃	伊勢湾海運株式会社	取締役社長
〃	小山登司雄	〃	東海協和株式会社	取締役社長
専務理事	丸井康夫	常	公益財団法人名古屋港湾福利厚生協会	専務理事
理事	成田誠	非	名港運輸株式会社	取締役社長
〃	吉川敦	〃	愛知海運株式会社	執行役員名古屋カンパニー長
〃	今井和光	〃	東陽物流株式会社	取締役社長
〃	金井正次	〃	名古屋埠頭株式会社	取締役社長
〃	野村尚弘	〃	名古屋港鉄鋼埠頭株式会社	取締役社長
〃	荒川武實	常	公益財団法人 名古屋港湾福利厚生協会 臨港病院	院長
〃	杉本恒	非	全日本港湾労働組合 東海地方名古屋支部	執行委員長
〃	藤井将俊	〃	全日本港湾労働組合 東海地方名古屋支部	副執行委員長
〃	佐野嘉治	〃	名古屋港湾労働組合	組合長
〃	藏富茂	〃	〃	書記長
〃	西原健治	〃	伊勢湾海運労働組合	組合長
〃	山本仁士	〃	名港グループ労働組合	執行委員長
〃	河田一正	〃	愛知筏関係労働組合	代表
〃	浅野皇	〃	半田港運株式会社	取締役社長 (衣浦支部長)
〃	口田厚志	〃	愛知海運株式会社	蒲郡カンパニー長 (蒲郡支部長)
〃	山田俊郎	〃	愛知海運産業株式会社	取締役社長 (豊橋支部長)
監事	小澤敏也	〃	旭運輸株式会社	取締役社長執行役員
〃	加藤直樹	〃	名古屋港湾労働組合	副組合長

(評議員)

(順序不同)

役職	氏名		所 属 名	
評議員	山本敦	非	名海運輸作業株式会社	取締役社長
〃	石川裕章	〃	一般社団法人全日検中部支社名古屋支部	常務理事支部長
〃	加藤式夫	〃	新興海運株式会社	取締役社長

〃	吉岡稔仁	〃	三菱倉庫株式会社名古屋支店	副支店長
〃	真砂利文	〃	三井倉庫株式会社中部港運支店	中部港運支店長
〃	伊木善秀	〃	東陽倉庫株式会社	取締役常務執行役員 国際営業本部長
〃	杉浦秀希	〃	川西倉庫株式会社名古屋支店	支店長
〃	坂東正男	〃	日本通運株式会社名古屋国際輸送支店	支店長
〃	安田隆	〃	一般社団法人日本貨物検数協会名古屋支部	理事支部長
〃	高橋広	〃	大源海運株式会社	取締役社長
〃	椎野和久	〃	株式会社上組名古屋支店	執行役員支店長兼名古屋支店長
〃	窪田行恭	〃	朽木合同輸送株式会社	常務取締役
〃	後藤治男	〃	サンソー港運株式会社	取締役社長
〃	杉田慶太郎	〃	由良海運株式会社	取締役総務部長
〃	福島武男	〃	大洋海運株式会社	取締役社長
〃	野間順一	〃	名古屋港木材倉庫株式会社	取締役社長
〃	森一洋	〃	伊勢湾海運労働組合	書記長
〃	坂本純	〃	〃	副組合長
〃	彦坂伸良	〃	全日本港湾労働組合 東海地方名古屋支部	執行委員
〃	下村喜維	〃	名古屋港湾労働組合	副組合長
〃	佐野秀則	〃	〃	菱洋分会長
〃	川崎敏男	〃	〃	朽木合同分会長
〃	宮木忠司	〃	名港グループ労働組合	書記長
〃	戸木田宇紀	〃	〃	副執行委員長
〃	加藤充	〃	日本通運株式会社半田支店	支店長 (衣浦支部)
〃	三浦宏利	〃	愛知海運株式会社	執行役員半田カンパニー長 (衣浦支部)
〃	中村雅彦	〃	半田港運株式会社三河支店	取締役支店長 (衣浦支部)
〃	林徹	〃	日本通運株式会社蒲郡支店	支店長(蒲郡支部)
〃	竹田秀和	〃	トピー海運株式会社	取締役社長(豊橋支部)
〃	守田英司	〃	日本通運株式会社豊橋支店	支店長(豊橋支部)

会計監査人	太陽有限責任監査法人
-------	------------

注1 平成31年3月31日現在

注2 常は常勤、非は非常勤

2 港湾労働者の生活の安定に資する事業

(1) 港湾労働者福祉センター等の管理運営

① 名古屋港湾労働者福祉センター（通称：稲永福祉センター）

区 分		30年度	29年度	前年度比較
食 堂	人 数	125,843	127,769	△1,926
売 店	人 数	38,320	37,133	1,187
会議室	回 数	137	119	18
	人 数	4,584	4,044	540

② 名古屋港金城埠頭港湾労働者福祉センター（通称：金城福祉センター）

区 分		30年度	29年度	前年度比較
食 堂	人 数	148,500	152,357	△3,857
売 店	人 数	67,398	71,860	△4,462
会議室	回 数	290	247	43
	人 数	5,811	4,599	1,212
シャワー室	人 数	34,769	34,752	17

③ 名古屋港流通団地港湾労働者福祉センター（通称：流通福祉センター）

区 分		30年度	29年度	前年度比較
食 堂	人 数	169,867	184,214	△14,347
売 店	人 数	97,313	102,663	△5,350
会議室	回 数	62	62	0
	人 数	1,957	1,670	287

※流通福祉センター厨房工事期間（平成30年9月8日～平成30年9月30日）の食堂営業は弁当定食のみ提供

④ 名古屋港鍋田埠頭港湾労働者福祉センター（通称：鍋田福祉センター）

区 分		30年度	29年度	前年度比較
食 堂	人 数	117,583	97,462	20,121
売 店	人 数	62,780	32,232	30,548
会議室	回 数	22	11	11
	人 数	288	127	161

⑤ 鍋田埠頭休憩所（通称：NUCT 休憩所）

区 分		30年度	29年度	前年度比較
食 堂	人 数	55,104	51,348	3,756

⑥ 名古屋港福利厚生会館

区 分		30年度	29年度	前年度比較
食堂 (委託)	人 数	66,340	63,178	3,162

⑦ ガーデン埠頭福祉センター

区 分		30年度	29年度	前年度比較
会議室	回 数	434	379	55
	人 数	2,125	1,248	877

(2) 岸壁休憩所の管理運営

区 分	30年度		29年度		前年度比較	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
7号	168	5,368	137	4,443	31	925
23号	95	1,329	101	1,330	△6	△1
53号	73	2,070	75	2,098	△2	△28
61号	81	1,016	67	834	14	182
67号	250	2,501	211	2,105	39	396
77号	64	2,649	113	5,129	△49	△2,480
83号	25	363	8	112	17	251
85号	108	1,712	97	1,614	11	98
91号	247	2,425	227	2,398	20	27
93号	142	3,360	148	3,573	△6	△213
94号	158	3,104	145	3,128	13	△24
98号	136	1,508	158	1,879	△22	△371
亀崎埠頭		1,282		1,198		84
計	1,547	28,687	1,487	29,841	60	△1,154

(3) 港湾労働者用駐車場の管理運営

① 金城埠頭駐車場

区 分	収容台数	30年度	29年度	前年度比較
大型バス	15	15	15	0
トラック	16	16	16	0
マイクロバス	9	9	9	0
普通車	864	852	861	△9
バイク	32	32	32	0
計	936	924	933	△9

注 平成30年3月31日を以て臨時駐車場普通車27台廃止

② 名古屋港福利厚生会館

区 分	収容台数	30年度	29年度	前年度比較
月極駐車場	143	130	129	1
日貸し駐車場	15	843	562	281

注1 平成31年3月31日現在

注2 名古屋港福利厚生会館日貸し駐車場は延べ利用台数で、未利用月極駐車場の利用分も含む

(4) 港湾労働者用住宅の管理運営

① 潮風住宅

区 分	総戸数	30年度	29年度	前年度比較
2DK	47	45	45	0
3LDK	4	3	3	0

② 鴨浦住宅

区 分	総戸数	30年度	29年度	前年度比較
3LDK	30	27	23	4

注1 平成31年3月31日現在

3 港湾労働者の健康維持増進に資する事業

(1) 臨港病院の管理運営

区 分		30年度	29年度	前年度比較
臨港病院	通院人数	41,730	42,736	△1,006
	内科	19,191	19,484	△293
	外科	434	542	△108
	整形外科	8,223	8,674	△451
	脳神経外科	2,846	2,824	22
	眼科	2,320	2,304	16
	耳鼻科	878	935	△57
	リハビリテーション科	210	269	△59
	皮膚科	2,724	2,806	△82
	婦人科	203	266	△63
	歯科	4,701	4,632	69
	入院人数 (療養型)	65,751 (15,536)	64,918 (15,252)	833 (284)
	内科	56,699	57,825	△1,126
	外科	0	2	△2
	整形外科	4,391	3,388	1,003
	脳神経外科	4,599	3,644	955
	眼科	18	20	△2
	耳鼻科	0	0	0
	皮膚科	0	0	0
	婦人科	0	0	0
	歯科	44	39	5

救急医療利用者 411人

高気圧酸素療法利用者延数 38人

人工透析利用者延数 2,165人

睡眠時無呼吸症候群療法利用者 31人

土曜外来受診者延数 4,553人

港警察署の留置者急患対応者延数 4人

生活保護者患者延数 12,175人

(入院 9,440人、通院 2,735人)

健康教室の参加者(年3回開催) 112人

名古屋港寄港船員受診者 1人

第四管区海上保安本部診療所受診者延数 287人

(2) 健康管理センターの管理運営

区 分		30年度	29年度	前年度比較
健康管理センター	人 数	4,252	4,396	△144

4 港湾労働者の自己啓発、余暇活動に資する事業

(1) 保養施設、体育施設の管理運営

① きぬうら荘、山海荘、テニスコート

区 分		30年度	29年度	前年度比較
きぬうら荘	宿泊人数	85	51	34
	日帰り組数	2	5	△3
山海荘	宿泊人数	156	233	△77
	日帰り組数	5	11	△6
テニスコート	人 数	11,083	10,965	118

② シーパレス日港福利用斡旋

区 分		30年度	29年度	前年度比較
シーパレス日港福	人 数	4,286	4,119	167

③ ハーヴェストクラブ浜名湖、プロミネント車山高原利用斡旋

区 分		30年度	29年度	前年度比較
ハーヴェストクラブ 浜名湖	人 数	168	76	92
プロミネント 車山高原	人 数	24	23	1

(2) 各種レクリエーション大会の開催運営

① 本部

ア 名古屋港湾従業員体育大会運営委員会

開催年月日	会議名	議事の概要
30.9.7	第1回 運営委員会	① 正副委員長の選出 ② 前回平成29年度「第3回運営委員会」議事録の確認 ③ 「第3回ウォーキング&スタンプラリー大会」反省事項の確認 ④ 「第28回ボウリング大会」実施要項等の確認
30.12.21	第2回 運営委員会	① 前回平成30年度「第1回運営委員会」議事録の確認 ② 「第28回ボウリング大会」反省事項の確認 ③ 平成31年度「体育大会開催日」等について ④ 第5回名港福親睦ボウリング大会の開催について ⑤ その他
31.3.8	第3回 運営委員会	① 体育大会運営委員会委員の委嘱について ② 前回平成30年度「第2回運営委員会」議事録の確認 ③ 平成31年度「名古屋港湾従業員体育大会年間予定」 ④ 第4回ウォーキング&スタンプラリー大会について ⑤ その他

イ フォトコンテスト運営委員会

開催年月日	会議名	議事の概要
30.7.27	第1回 運営委員会	① 平成30年度フォトコンテスト実施について ② その他
31.3.28	第2回 運営委員会	① 平成30年度フォトコンテスト経過報告 ② 本年度の反省点 ③ 来年度の運営方針 ④ その他

平成30年4月 ウォーキング&スタンプラリー大会 1, 253名参加

平成30年10月 フォトコンテスト・モデル撮影会 17名参加

平成30年11月 ボウリング大会 238名参加

平成30年11月 フォトコンテスト・作品審査会 21名参加

(出品：モデル作品・自由作品84点)

② 衣浦支部			
平成30年5月	テニス&バーベキュー大会		55名参加
平成30年11月	ボウリング大会		97名参加
平成31年2月	いちご狩り大会		268名参加
③ 蒲郡支部			
平成30年4月	潮干狩り大会		215名参加
平成30年7月	ボウリング大会		61名参加
平成31年2月	いちご狩り大会		213名参加
④ 豊橋支部			
平成30年5月	ボウリング大会		81名参加
平成30年6月	五目釣り大会		30名参加
平成30年7月	メロン狩り大会		309名参加
平成30年10月	ソフトボール大会		75名参加
平成30年11月	みかん狩り大会		390名参加
平成31年3月	いちご狩り大会		985名参加

(3) 広報誌

季刊誌として年4回発行

合計1,800部配布

5 港湾労働者の労働災害防止に資する事業

(1) 労働災害防止活動

平成30年10月 第66回名古屋港殉職者慰霊祭
遺族60名含む約240名参加

合祀総数405柱

(2) 名古屋港労災補償協議会の運営

ア 会議

開催年月日	会議名	議事の概要
30.6.5	委員会及び第47回総会(合同会議)	平成29年度名古屋港労災補償協議会決算書 平成30年度名古屋港労災補償協議会予算書

イ 利用状況等

上積補償金 0件

弔慰金 2件

見舞金 0件

6 その他の事業

平成30年7月16日 第61回名古屋港筏師一本乗り大会の開催
筏師約20名で海の日名古屋みなと祭協賛行事として名古屋市指定無形民俗文化財である筏師の技を披露